

平成21年度 千歳市立駒里小中学校学校関係者評価書及び報告書

校長名	野原大紀
作成日	平成22年2月22日

1. 学校の教育目標

やさしい子 (広い心もち 人と自然を愛する子ども)	進んで学ぶ子 (自ら進んで学びとる子ども)	元気な子 (健康な心と身体を持った 元気な子ども)
------------------------------	--------------------------	------------------------------

2. 学校の経営の基本方針

<p>(1) 「学校課題」の解決を図る教育課程の実施・評価・改善に努める。</p> <p>(2) 児童生徒の側に立った教育の推進に努める。</p> <p>(3) 児童生徒・保護者・地域に信頼される学校づくりに努める。</p> <p>(4) 教職員相互の意思の疎通を図り、学校教育目標実現に向けた協働による学校づくりに努める。</p>
--

3. 本年度の重点

<p>(1) 子ども一人一人のよさや可能性を引き出す教育を進める</p> <p>(2) 地域とともに、郷土や学校を愛し、自己を高める心を育む教育を進める</p>
--

4. 自己評価・学校関係者評価の結果と改善の方針・方策

	平成21年度経営の重点に関わる評価項目	自己評価		評価	自己評価 評価に基づく改善の方針・方策	学校関係者評価の結果	
		達成状況 P	T			評価の適切さ	評価・改善の方針・方策に対する意見等
1	学校は、保護者の願いや期待に応えた教育活動を行っているか。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> アンケートによる保護者の願いや期待の把握 学校の方針を年度当初に伝え話し合う時間の設定 		<ul style="list-style-type: none"> 保護者には様々な意見があり、全員の意見をまとめるのは少人数であっても難しいのでは。 少人数である点は良い点もあるが悪い点もある。少人数なので一つ一つの意見の重みがありかえって難しい面もある。 意見交換の場がもっと必要。また、アンケートの取り方も小と中を分けるなどの工夫が必要ではないか。 授業参観後の懇談会等でくみとることが大切。 こうやっているということが保護者に伝わっていないので、学校の取り組みのPRをさらに強化しては。

2 学校経営	学校は家庭や地域に向けて様々な情報を提供しているか。(学校便り・学級便り・不審者情報メール配信等)	A	A	A	・HP、ブログの定期的更新と係の増員		
3 教育課程	行事の内容や時期・回数などは適切だったか。(運動会・学校祭・参観日・懇談会等)	B	A	B	・行事日程の見直し、外部の行事(中体連 等)との日程調整		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事との日程調整(神社祭)も検討してほしい。 ・地域としては運動会を学校と共催できればと考えているので検討してほしい。
4 学習指導	学校は確かな学力をつけるため、基礎・基本をしっかり身につけ、自ら学ぶ力を育てる授業に取り組んでいるか。(日常の学習・放課後学習・習熟タイム)	B	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟タイム、強化学習、個別指導の充実 ・教師の指導力の向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者はもう少し上のレベルを望んでいるのでは。保護者はある段階までいけばさらに上を望むのでその希望との差が出ているのではないか。本当の学力を身につけさせるために、一人一人への対応を充実させていく必要がある。ただ、バランスのとれた教育が大切である。
5 道徳教育	あいさつや後始末などの基本的な生活習慣が身についたか。(学校生活での生活習慣・家庭での生活習慣)	B	C	B	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と学校との連携 ・指導の充実 		<ul style="list-style-type: none"> ・先生の意識と子どもの意識に違いがあるのでは。
6 生徒指導	学校は、子どものことをよく理解しているか。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの交流の充実 ・アンケート等による子どもの願いの把握 		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを認める意識を。少人数を生かした意思疎通の関係の構築を。子どものアンケートを見ると理解が不十分と見える部分もあるが、高学年になるほどそういうことが多いと思われるし、こういう意見が出るのが成長の証でもあるのでは。
7 健康・安全	学校の施設・環境は適切に整備されているか。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の清掃の充実 ・行事など節目における大掃除等 		

8 健康・安全	学校は子ども達の安全に留意した活動を行っているか。	A	A	A	・		
9 P T A 活動	P T A 活動の内容は適切か。	B	B	B	・活動内容・方法の見直しと検討		・会議への参加が固定化する傾向がある。会議の開始時刻を工夫するなどして、できるだけ多くの保護者が参加できる体制をとることが必要。
10 P T A 活動	P T A 活動に積極的に参加した。	B	B	B	・活動内容・方法の見直しと検討		

【小学校のみ回答項目】

11 学習指導	教科学習において、個に応じた方法で基礎・基本を身につけさせているか。	A	B	B	・個別指導の重視 ・より一人ひとりに応じた指導		・保護者はもう少し上のレベルを望んでいるのでは。保護者はある段階までいけばさらに上を望むのでその希望との差が出ているのではないか。本当の学力を身につけさせるために、一人一人への対応を充実させていく必要がある。ただ、バランスのとれた教育が大切である。
12 総合的な学習	総合的な学習の時間において、子どもたちの興味・関心、課題を引き出すような活動を行っているか。	A	A	A	・駒里探検隊・農園活動等の充実 ・繰り返しによる英語活動能力の定着		・子どもの実態と地域の特色を生かした計画と実践を。

13 生徒指導	学級づくりにおいては、子どもが毎日楽しいと感じるような学級をつくっているか。	A	B	A	・児童一人ひとりの正しい理解		・子どもを認める意識を。少人数を生かした意思疎通の関係の構築を。子どものアンケートを見ると理解が不十分と見える部分もあるが、高学年になるほどそういうことが多いと思われるし、こういう意見が出るのが成長の証でもあるのでは。
------------	--	---	---	---	----------------	--	---

【中学校のみ回答項目】

11 ふるさと教育	総合的な学習の時間などを活用し、地域のことなどについての学習を深めているか。	A	B	B	・新学習指導要領への移行を吟味した工夫		・子どもの興味や関心を高め一層体験的な学習を進めてほしい。
12 キャリア教育	学校内・外での学習活動を通して、体験を重視した活動を行っているか。	A	A	A			・子どもの興味や関心を高め、一層体験的な学習を進めてほしい。
13 特別活動	委員会活動等を通し、学校内外の様々な事柄に興味・関心を持ち、より良くしていくための方策を考え実践しているか。	A	B	B	・生徒の興味・関心をより把握するとともに、生徒の成長に必要な指導事項の充実		

【達成状況・評価】 A：十分達成している B：達成している C：少し不十分である D：不十分である
【評価の適切さ】 〇：適切 ×：不十分

委員からのその他の意見等

- ・ 学校の教育と家庭のしつけの間に、「教育のズレ」を強く感じる。両者でしっかりとしつける必要がある。
- ・ 勉強ができればいい、強ければいいではなく、本来の人間らしさが大切である。
- ・ マナーやエチケットに欠けると感じる事が非常に多いのは、憂うべきことである。

今後の方向性についての校長の所見

- ・ 評価委員会からの意見をもとに、これまでの成果を生かし継続しながら、現在の教育課題や学校の課題を受け止め、全教職員の共通理解のもと新学習指導要領の本格実施に向けて取り組んでいきたい。
- ・ 子どもの実態をより把握し、目標を明らかにし効果的な指導の工夫を図ることにより、子どもの良さや可能性を引き出し伸ばし「学力」を定着させることに取り組むことが必要と考える。
- ・ 教師の研修により一層取り組み専門職としての資質向上に努める。